

編輯兼發行所 田中 弘成  
印刷所 加納活版所  
福島縣石城郡平町新屋町五  
福島縣石城郡平町新屋町五  
發行所 磐城時報社  
一部金五圓 一月金五十圓  
廣告料行字一ヶ月金五十圓  
▲日刊(日曜、祭日休刊)

### 額賀醫師の不正問題で

## 昨夜醫師會幹部會

### 少壯醫に強硬論起る

四倉町字新町醫師額賀毅氏が警非を責める處があつたが、之に城セメント會社健康保險組合の對し額賀醫師は醫師であるのを奇貨とし診察料を詐取する意志はなかつたが健康保險費としての治療費請求を詐取して一ヶ月三十圓内外の不正の醫療費を會社から受取つてゐた不正事件は本紙の摘發によつて白日下に曝露されたので四倉警察署高等係でも捨ておけず内偵の歩をすゝめてゐる旨既として醫師會の態度について協報の如くであるが、本紙の報導議中である。然し額賀醫師の不正によつて額賀醫師は大いに周章正行爲は引いては之を管掌して狼狽し平町の醫師を介して石城郡の大原一氏等の責任ともなり郡醫師會に泣き落としの醫術のこのまゝ看過し得ざる大問題で會では五日午後六時から平町南あるから飽くまでも糾明すべし町旗亭松本樓に幹部を集め強硬な意見を吐く少壯醫もあつた額賀醫師に對し大いにそのり成行き注目されてゐる。

## 全郡下に巨り

### 防空大演習計劃

航空隊、聯隊區等の應援を求めて  
青沼町長、井上縣議主唱の防空し勿來から四倉間の中央部以南演習計劃は其の後兩氏間に種々を範圍とする大規模のものとする協議を進められてゐるが、最近の可なりとする擴大論が擧頭に至り平町だけに止らず郡内一するに至り青沼、井上兩氏も此圓に亘る平町及炭礦街を中心とれに賛意を表し霞ヶ浦航空隊、

### 青訓聯合會

#### 後任會長選任

青年訓練所郡聯合會では七日午後一時から役員會を開催聯合演習の日取決定、會長會我直治氏木村副會長辭任に伴ふ役員補充の件並に兩氏への記念品贈呈等が協議したが、聯合會長は新任郷、湯本、磐崎、小名、江名、四倉、植田、勿來の各町村長の參集を求めて關係町村長會を開き具體的の協議を進める事になつたが、在郷軍人聯合會、全年後零時五十五分着列車で來郡下町村青年訓練所、消防組、青年團等總出動で參加の豫定で地方空前の一大快舉だけに此の内で縣立醫女校に開催された分會懇談會に臨席會員の募集方法等を協議した。

### 知事夫人來平

愛國婦人會本縣支部部長畑山知事夫人が、在郷軍人聯合會、全年後零時五十五分着列車で來郡下町村青年訓練所、消防組、青年團等總出動で參加の豫定で地方空前の一大快舉だけに此の内で縣立醫女校に開催された分會懇談會に臨席會員の募集方法等を協議した。

## 今年度災害復舊

### 工事大半竣成

石城郡下今年度の災害復舊土木事業は縣費工事道路八ヶ所、橋梁七ヶ所、河川二十五ヶ所、港馬目武之助兩氏五日出發した。橋六ヶ所計四十六ヶ所、總工費十萬圓であるが、既に工事竣成したものが四十一ヶ所、此の他縣費補助の六ヶ所中田人、江名の二工事を残り大半竣成し殊工事も來十一月中旬までには全部完成の豫定である。尙平土木監督所直營工事の完成の曉は就業労働者の大半が失業戦線に放り出される事となるので當局は此の善處策に苦心してゐるが、昨今幾分好轉して來た炭礦方面に振り向け得られるものと豫想さる

## 遠洋漁業の不振から

### 名産磐城節減少

七濱有志對策考究  
磐城七濱名物の鰹節は近年近海が、此の原因は前記鮮魚輸送で水揚げした鰹の大半が生魚のものが重なるものであるが打續く不東都方面に出荷される關係から大型漁船が著しく減少し、次第に生産を減じ大正初期また結果遠洋漁業の不振によるもので年産二十萬貫以上に達して、名産磐城節の名を惜しむるに警城節が今年邊りには寥寥七濱有志者間には大型遠洋漁船に五分の一約四萬貫の生産で此造船資金の低資融通及販賣政策の儘で推移すればあたら名産の確立を期して寄々協議を遂めざるには其の姿を市場から消すにあらはれる。

## 實現近い

### 花街の公休制

平町鎌田遊郭の娼妓五十余名は休日制が實現されて居らず、今春來縣の指示で毎月廿日は定組合幹部間にも屢々研究されて休日として恵まれない籠の鳥彼來たが、平署當局では近く娼妓女等も月一回は思ひさま羽を伸置屋組合、三業組合の幹部と懇話して出得る様になつたが談藝妓、酌婦の公休日制定を協賛分社的に娼妓よりは恵まれ議する等、久しい間の要望が実現して居るもの、依然醜業の域を此の平署當局の乗り出して實現脱し切れない藝妓、酌婦には未すればと彼女等は喜こんでゐる。

## 平町に電話開通の話

### 憎まれ乍ら勧誘した

その頃の思ひ出(三)  
七十五口減つたといふ、よ、七十五口減つたといふ、よ、架けられぬので發起人は二口、乃至三口、例へば中野勇吉氏、六十七番、五十三番、五十二番、堀江正茂氏は五番、二、十五番といふやうに二口乃至三口を分擔して申込脱退を七十五口に喰ひ止めたと言つた方が當つてゐる。七十五口が愈々決つたので委員長長木隆四郎氏は電柱の心配に着手したが、米澤方面その他を見分したが運搬費もかゝるので相馬

## 平町資源調査

### 併せて町是確立

平町では町財政の確立を期して町是並に資源の調査を開始することに井上、野崎正副議長を始め政友鈴木光、多田井、民政萩原、馬目(雅)、中立吉田金の五町議を調査員に任命したが來る十五日第一回の調査員會を開催する。尙青沼町長は昨五日町有地の實地踏査を爲した。

## 労働者募集

### 末登錄の者を

區長の推薦で  
平町職業紹介所では平窪村地内の夏井川改修工事に使役する人夫約五十名を募集してゐるが現在同紹介所の名簿に登録されてゐる労働者手帳所有者二百九十三名を除き現在平町に居住してゐる者に限り區長の推薦した者と云ふ條件付である。

## 組合反對派會合

濱三郡木炭同業組合は既報の如く過般の書面決議を以つて組合存続と決定既に今後の事業方針並に賦生策等に關する研究を開始したが、組合存続反對派は今日六日午前十時城山團事務所樓上に會合善處策に就いて協議した。

郡原町の山奥から伐り出す事にした。本町通りの電話線が地下線になるまで平銀行角にあつた素張らしい電柱は真木氏が山奥を行脚した當時の苦心を物語る唯一の遺物であつた。約十ヶ月を要して電話架設の準備が整つた後委員は更に苦しまねばならぬ問題が起つた。主務省では募集締切後直ちに着手しなかつた、即ち委員は好む人々が之を以て委員が申込金を費ひ込んだ結果だとして吹聴し問題にしようとする者などあり人格者であり公事

のために犠牲的に奔走した委員にとつてこの上の迷惑はなかつた、然しこんな事は事實無根の宣傳であつたから暫らくして氷解された事は言ふまでもないが、之がため委員は仙臺まで數回に亘り促進陳情に足を運ばねばならなかつた。かうした苦惱の一ヶ年余を過ぎ明治四十二年十二月二十一日愈々電話が開通した。開通式の夜委員一同は木川局長を圍んで鶏の鳴くまで喜びの小宴を張つたといふ。(この項終り)

### 女留置人の死

(七) 一警察官の手記  
 僕の言葉、信じた上、自分自身の運命を呪つたんだらうと思ふ。署内は大騒ぎだつた。だが僕としてはその時どうしても女の死因を云ふに忍びなかつた。夕の話しを語る事が屍體に鞭打つ様に思はれてね。だが女はやつぱり××刑務所で生れた事、後になつて分つたよ。推察は適中して居たんだ。その事件で自分ばかりでな、署長や監督者や同僚達にまで迷惑を掛けて申譯なく警察をやめよう決心したね。だが署長の御情で罰俸轉勤で済んだつたが、その時位警察と云ふ自分の職を呪はしく思つた事がない。

S部長は語り了へると時計を見上げた。三時近くで夏の朝は直き明ける。だが雨はやみそうもなかつた。

××区巡査は交替して寝たが眠れなかつた。

何だか不吉な事件が起きて来そうに思へてならなかつたのだ。神經衰弱と貧苦から發作的に逆上して一人娘を殺した高島が、それも蛙の鳴聲に惱まされて逆上したとか云ふ様な怪談めいた話しが傳つて居る事などを思ひ出し乍ら。(終)

### ハガキ集

(投書歓迎)  
 四倉局のペン、嫌横着者で横柄には恐れ入つた、多少は平局邊の親切で丁寧な人達の爪のあかでも煎じて飲んで習つて貰いたい。(平の憤慨生)

### 平町人事

出生 平町南町三五青柳康二女  
 平八郎三女和子  
 死亡 平町長橋町六一小野里吉孫吉雄(四才)

### 土地賣却廣告

- 一、平町字大町十番地 宅地五百六十四坪 (分譲致します)
- 一、同 五番地 宅地三百七十三坪四合 (同上)
- 一、同 五番地ノ二 宅地百五十四坪 (同上)
- 一、同字新川町三十三番地 宅地百九十三坪三合 (同上)
- 一、同 十七番地 宅地二百九十一坪 (同上)

右至急賣却致します  
 御希望の方は左に御相談下さい  
 平町字大町四番地  
**中野勇吉**  
 電話一三三三番

### ○マグネトロン○

百萬の富より健康  
 此新療法で病弱を御直し下さい  
 マグネトロンは極めて簡単な治療器を着衣の上から施すもので憶却でなく不快ありません。  
 は當分一回三十銭として居りますが御家庭の事情により割引も一施療も致します。

嘘か實か百聞一見御試し下さい。  
**治療所** 日中は山聚楽園(電話一〇九) 日没後は二丁目自宅(電話四七〇)  
**治療士** 飯田近治

### 見習 出前持 各々數名

右至急入用  
 平町字二丁目  
**魚清食堂**  
 電話六三三番

### 耳鼻咽喉科専門

### 氣管食道科専門

病室完備、自炊の便あり  
 平町南町 大和田醫院  
 電話一七〇番

### 胃腸病科 専門

内科 胃腸病科  
 花柳病科 性病科  
 皮膚科 婦人科

院醫科性病胃腸村松  
 (番七〇一電町南町平)

外務社員採用  
 初任固定給 月三十圓  
 廿五才以上 男、女、を問はず  
 履歴書携帶左記へ 面會毎日午後  
 平町田町二七  
 レストランサロン方  
 仁壽生命平駐在 吉田仁三郎  
 電話三五二番

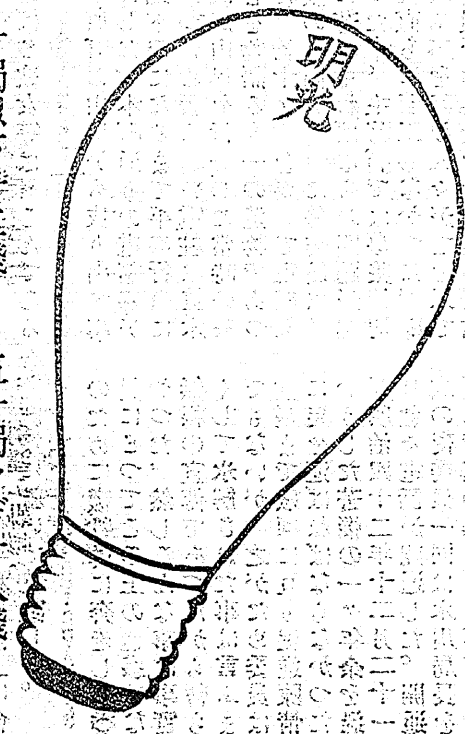
### 耳鼻咽喉科専門

### 鈴木醫院

醫學士 鈴木正男  
 平町田町(電話五八番)  
 藤田女學校前  
 (入院のお需めに應ず)  
 (自炊の便あり)

### ガス入電球、値下ゲニ 次々又値下ゲ

十燭以下十二錢……五十燭六十八錢  
 (御電話ガアレバ届ケマス)  
 平三 大谷時計病院  
 眼鏡科  
 電話十九番



東神火災保險株式會社 磐城代理店  
 東京動産火災保險株式會社  
**河田鐵工場**  
**河田梅吉**  
 營業所 福島縣平町白銀町一  
 電話三二九番 二九五番  
 本社 東京市日本橋通り三丁目  
 仙臺支部 仙臺市大町三丁目

### 10日 検査機新設

### 体温計の検査日です

### お宅の体温計は?

◎正確な体温計を御使用下さい  
 ◎毎月十日の検査日御利用下さい  
 指定販賣人 **西村屋藥局**  
 度量衡 計量器  
 電話三番